



図書館便り No.8

2019年10月1日発行



さわやかな秋の季節がやってきました。

皆さんは「秋」といえば何をイメージしますか。スポーツの秋・食欲の秋・芸術の秋などいろいろありますね。今年は「読書の秋」を楽しんでみませんか？頑張っている練習している体育大会ももうすぐ。忙しい毎日ですが、時間を見つけて読書に親しんでみましょう。



前期の新作図書が 到着しました！

人気の本の続編や、話題の本などが届いています。裏面に一部紹介を載せています。

本選びの参考にして下さい。

図書館ボランティアの皆さんが、連日受け入れ作業を行って下さいました。

お忙しい中、どうもありがとうございました！



「5分後に意外な結末 ex」

貸出しランキング常連、「5分後シリーズ」の新刊。読み切り全33話を収録。

「神様の御用人」

1学期に貸出しランキング上位の作品。最新刊8巻がはいりました。

「ニュース年鑑 2019」

2018年のニュースについて、ポイントと用語解説を加えて紹介。これで時事問題もばっちり。



9月のブックトーク

毎月1回集会で図書委員おすすめの本を紹介します。今回は1年2組、2年4組、3年2組の担当です。

「植物図鑑」

有川 浩

幻冬舎文庫



1年2組が紹介する本は「植物図鑑」です。

この本は凄腕家政夫で主人公サヤカの胃袋を驚掴みにしたイツキとの少し変わった狩りの生活が描かれています。

この本の見どころは、イツキの豊富な植物の知識と料理の腕です。読んでいて自分も狩りがしたくなってくるし、料理も食べたくなってくるような一冊です。図書室にもおいてあり、読みやすいので是非読んでみて下さい。

「知っておいしい 肉事典」

実業之日本社 編



2年4組が紹介する本は「肉事典」です。

この本は、牛・豚・鶏・鴨・羊などのそれぞれのお肉の部位と加工品などを紹介しています。

他には、世界の食肉消費ランキングや日本人の肉食の歴史なども載っています。例えば、牛肉だったら21位の日本で一人当たりの年間消費量は9.8キログラム、それに比べて1位のウルグアイは61.0キログラムと、約7倍です。

この本は、どこにある部位のお肉なのかが分かる本です。僕のおすすめの部位は牛肉のサーロインと豚のロースと鶏肉のももです。皆さんも是非この本を手にとってみて下さい。毎日の食事をおいしく、有難く頂けるようになると思います。

「華氏 451度」

レイ・ブラッドベリ 作

早川書房

3年2組の紹介する本は、「華氏 451度」です。

皆さんは「焚書」という言葉を知っていますか。「焚書」とは本を燃やす行為を指す言葉です。

この本の舞台は本を所持することが禁じられた世界です。主人公であるガイ・モンターグは焚書を仕事とするファイアマンの一人です。自らの仕事に誇りを持っていた彼でしたが、ある少女との出会い、そして焚書に抗議しての自殺に遭遇したことを通して、彼の考えは変わっていき、思いもよらぬ事態に巻き込まれていきます。焚書は野蛮な、古い行為だと思う人がいるでしょう。野蛮な、という点ではあっていますが、決して古い行為ではないのです。21世紀のアメリカでは、ハリーポッターシリーズなどが悪魔崇拝につながるという理由から実際に焚書された例があります。

この本は市の図書館にあるので、ぜひ読んでみて下さい。

